

V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド

Final Cut Pro 10.2.2 + Color Finale/LUT Utility

1) Color Finale またはLUT UtilityをColor Grading Centralの下記URLからダウンロード、インストールします。

<http://try.colorgradingcentral.com/colorfinale/>

<http://www.colorgradingcentral.com/lututility>

2) “VARICAM 35 3DLUT V-Log to V-709 (Ver.1.00)”を下記URLからダウンロード、ZIPファイルを展開します。

<http://pro-av.panasonic.net/jp/varicam/35/dl.html>

3) ダウンロードした“Vlog_to_V709_forV35_ver100.cube”ファイルを登録します。

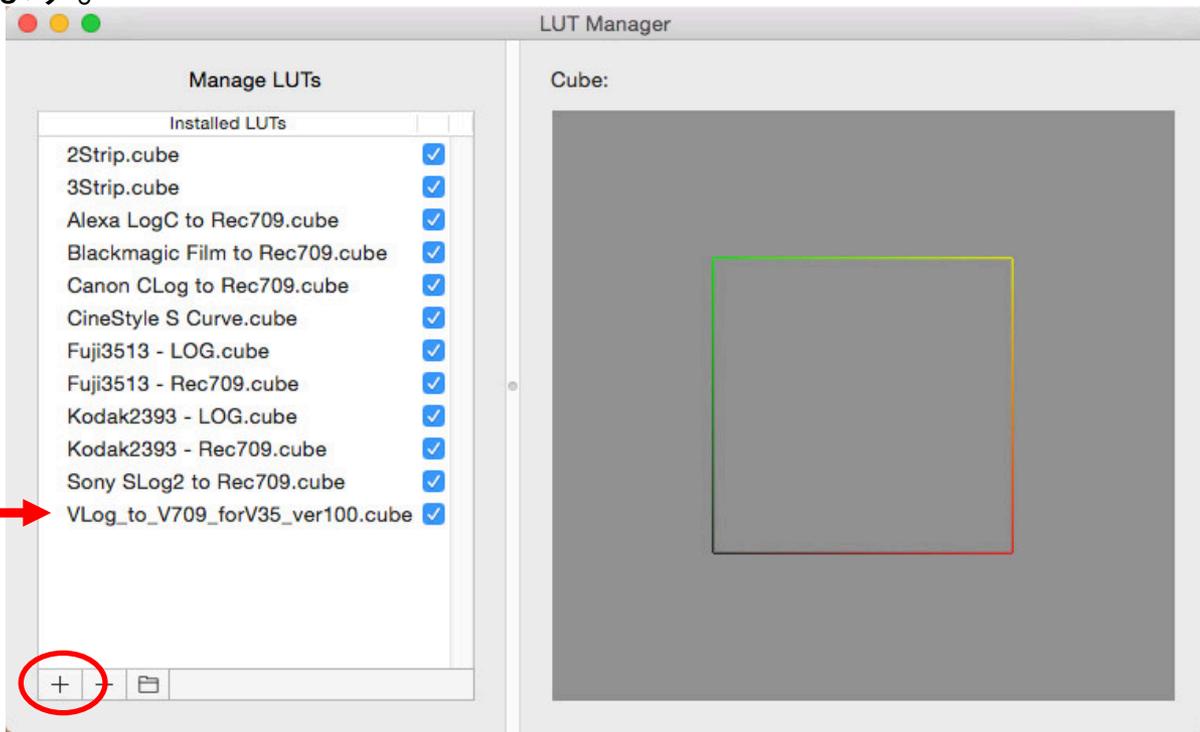
1. LUT Manager上で「+」をクリックします。

2. cubeファイルを選択します。

ノート:

本ガイドはColor Finaleについて説明します。

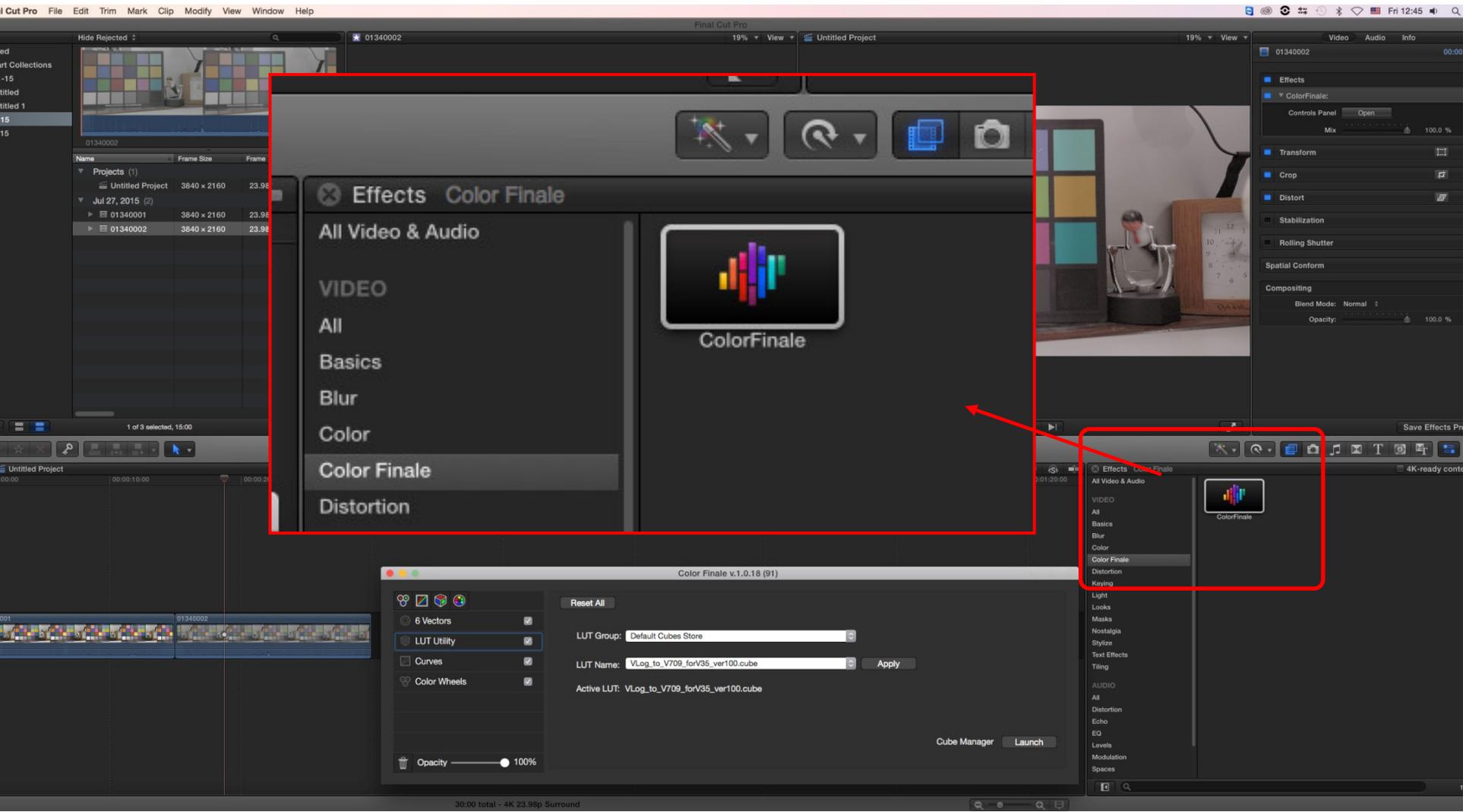
追加された3D LUT ファイル



V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド

Final Cut Pro 10.2.2 + Color Finale/LUT Utility

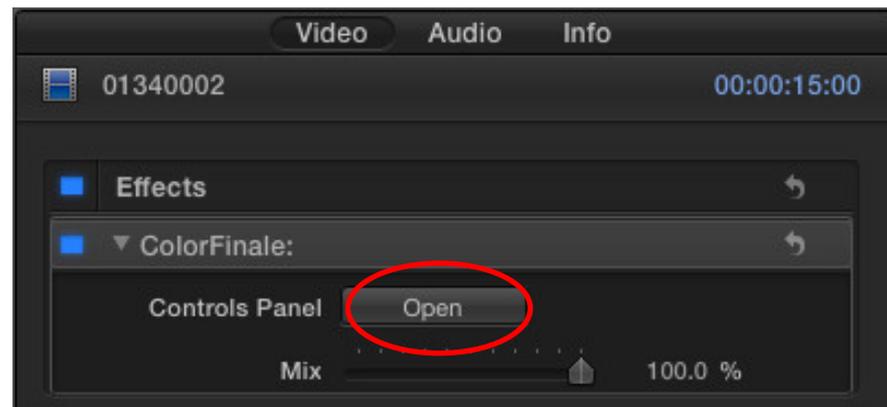
- 4) Final Cut Pro 10で新イベントとプロジェクトを作成し、DVX200のV-Log L記録クリップをインポートします。
インポートしたクリップをタイムラインに起きます。
- 5) Final Cut ProのEffects BrowserよりColor Finaleを選びクリップへ適用します。



V-Log to V-709 3D LUTファイルのDVX200 V-Log Lクリップ適用ガイド

Final Cut Pro 10.2.2 + Color Finale/LUT Utility

6) インспекターのビデオ上で、Color Finaleを選択し、「Open」をクリックしてControls Panelを開きます。



7) 登録した“Vlog_to_V709_forV35_ver100.cube”ファイルをLUT Utility上で選択し、「Apply」をクリックします。クリップに3D LUTが適用されます。

